

V-Log to V-709 3D LUTファイルのDVX200 V-Log Lクリップ適用ガイド Adobe Premiere Pro CC 2015

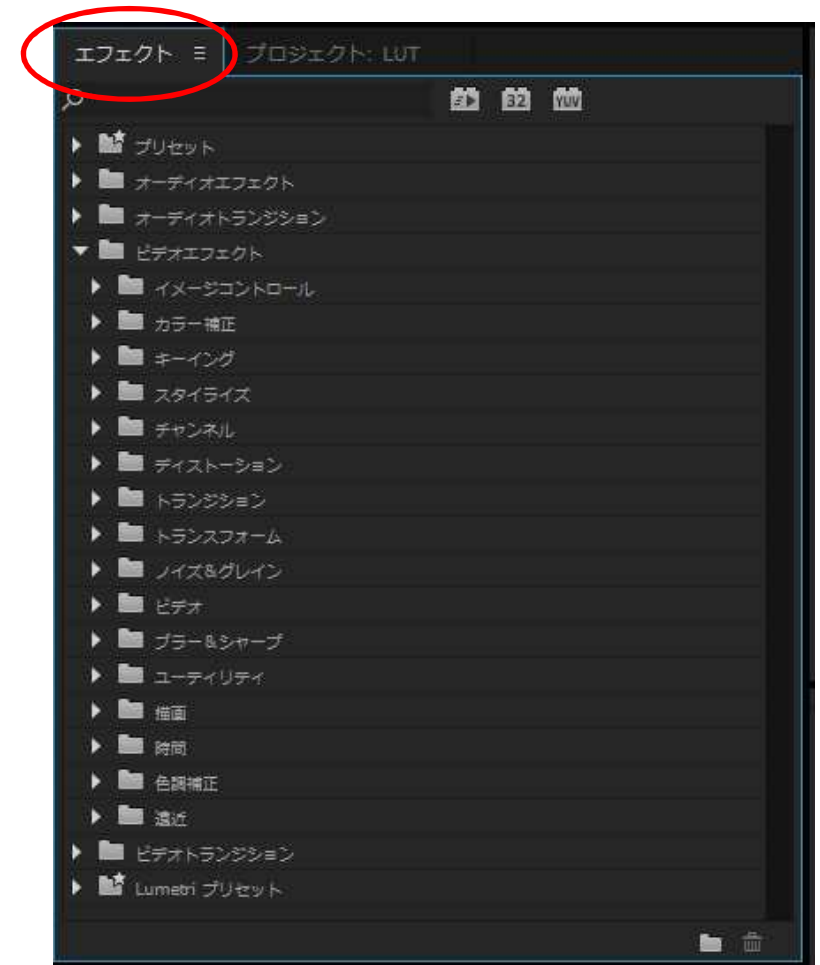
- 1) “VARICAM 35 3DLUT V-Log to V-709 (Ver.1.00)”を下記URLからダウンロード、ZIPファイルを展開しておきます。

<http://pro-av.panasonic.net/jp/varicam/35/dl.html>

- 2) DVX200 V-Log L記録クリップを
Adobe Premiere Pro CC上で取込みます。

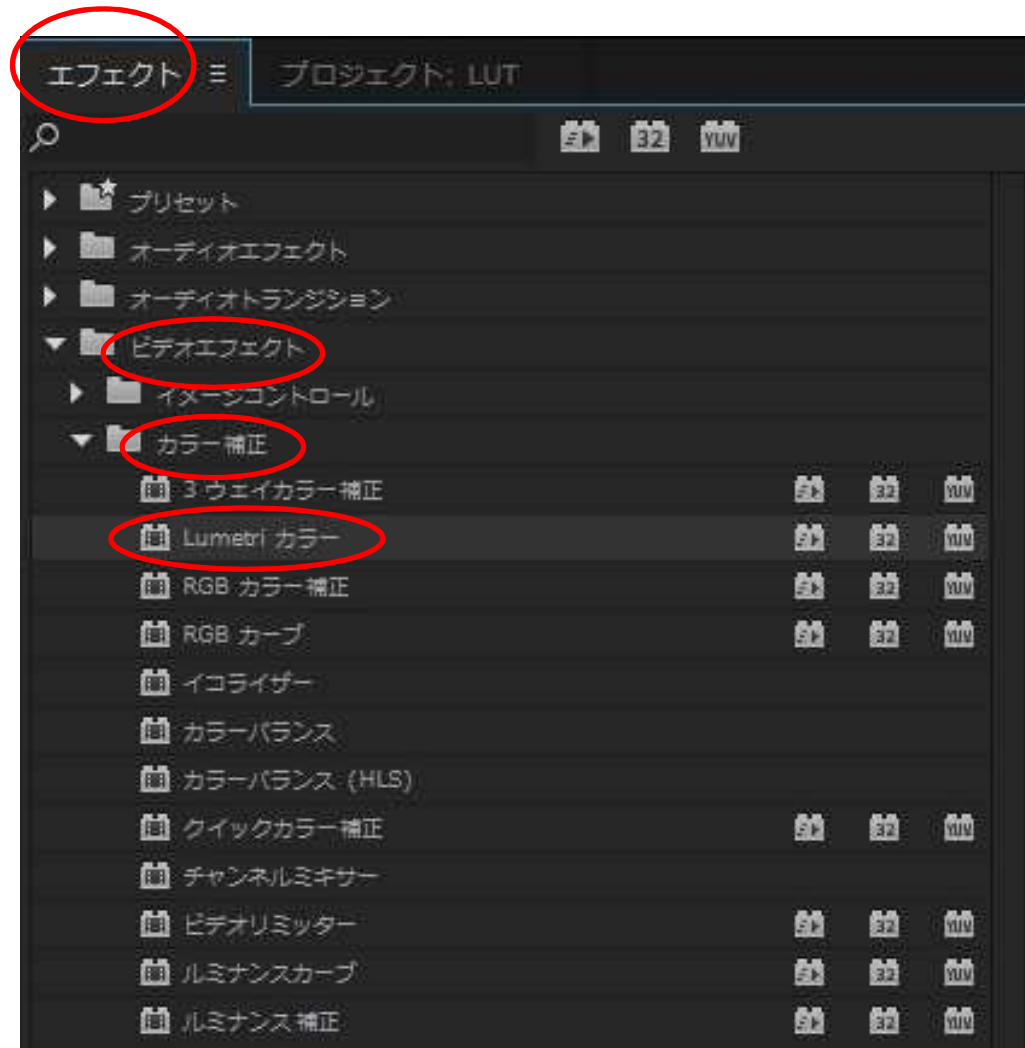
新しいシーケンスを作成し、
取込んだクリップをシーケンスへ置きます。

- 3) [エフェクト] タブを開きます。



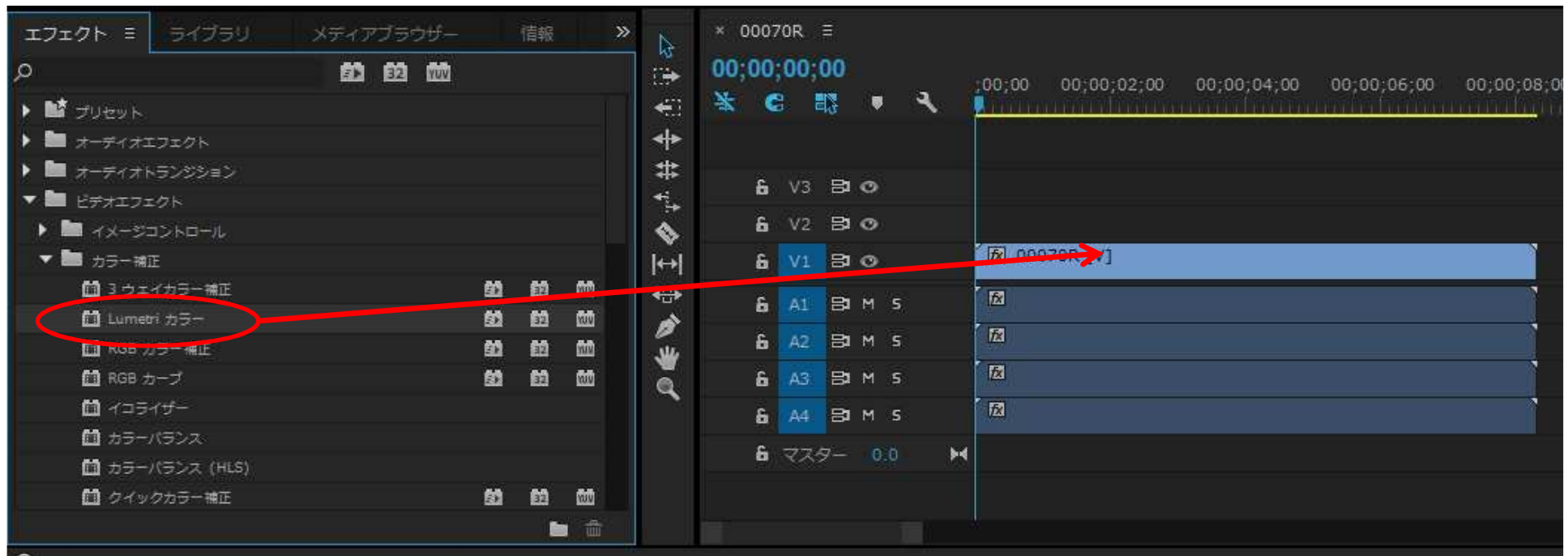
V-Log to V-709 3D LUTファイルのDVX200 V-Log Lクリップ適用ガイド Adobe Premiere Pro CC 2015

- 4) [エフェクト] タブ上で、[ビデオエフェクト] > [カラー補正] > [Lumetri カラー] を選択します。



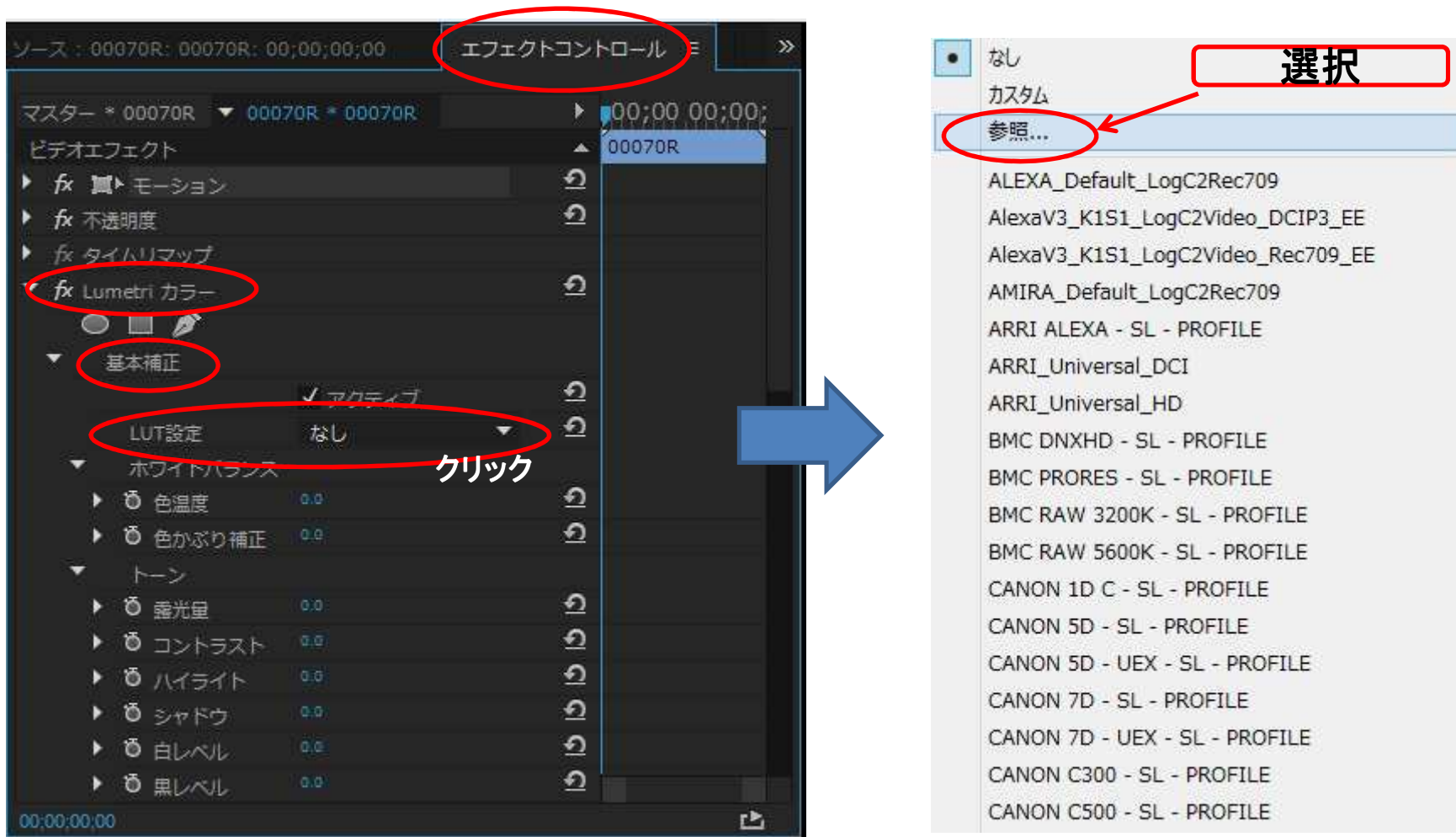
V-Log to V-709 3D LUTファイルのDVX200 V-Log Lクリップ適用ガイド Adobe Premiere Pro CC 2015

5) [Lumetri カラー] をシーケンス上のクリップヘドラッグ & ドロップします。



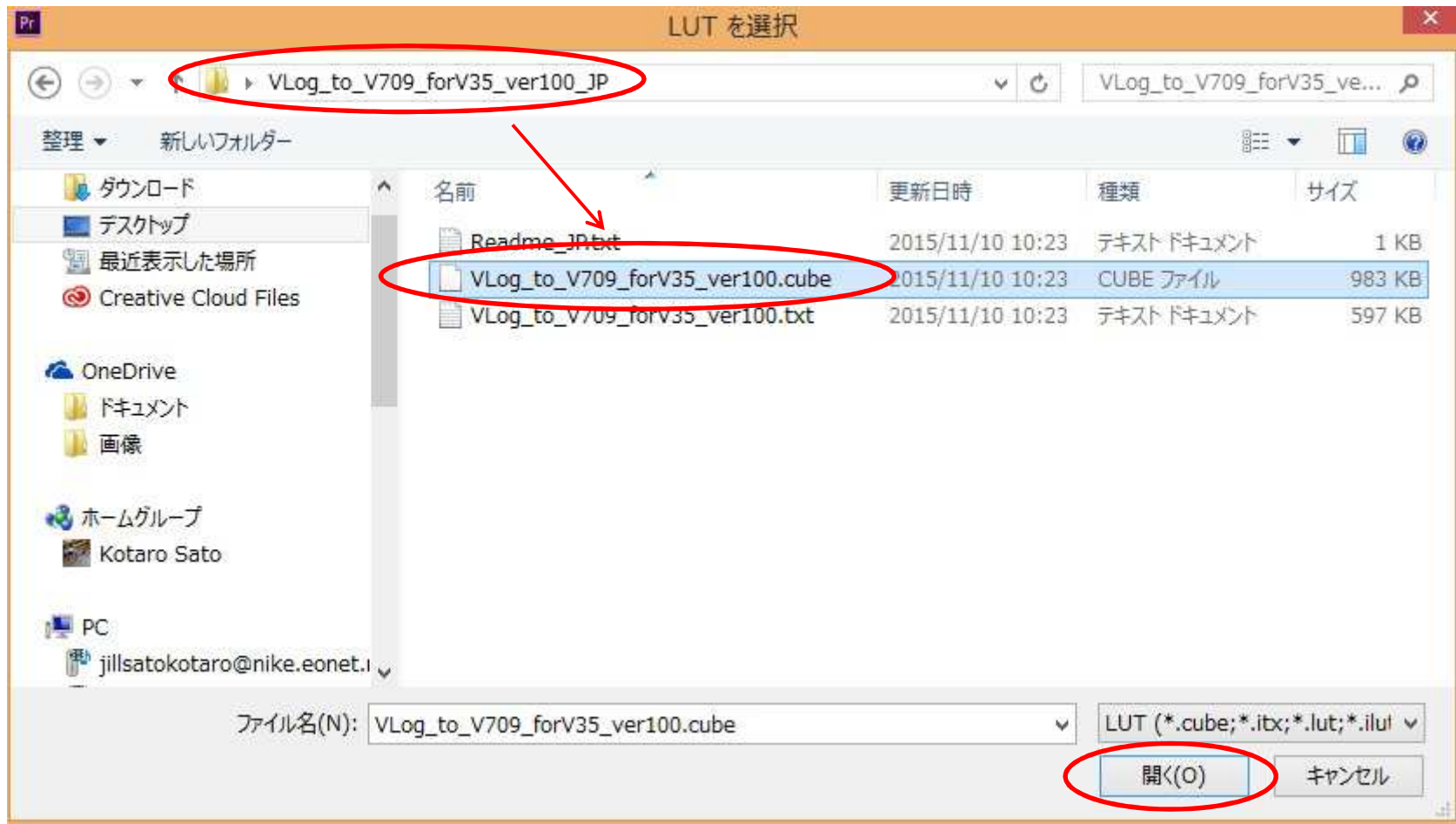
V-Log to V-709 3D LUTファイルのDVX200 V-Log Lクリップ適用ガイド Adobe Premiere Pro CC 2015

- 6) プレビューウインド上で、[エフェクトコントロール] タブを開きます。
- 7) [fx Lumetri カラー] > [基本補正] > [LUT設定]項目をクリック、[参照...]を選択。



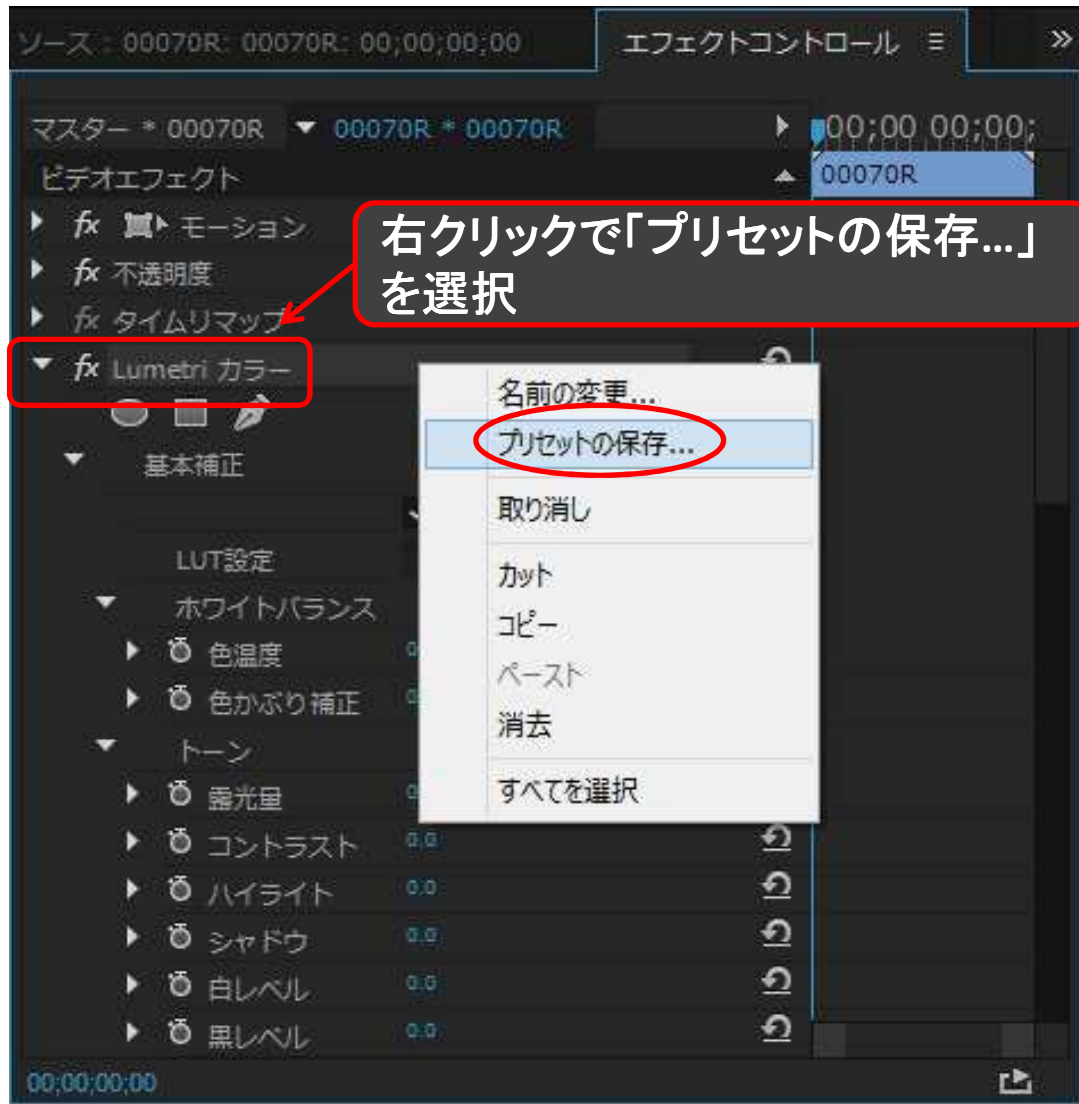
V-Log to V-709 3D LUTファイルのDVX200 V-Log Lクリップ適用ガイド Adobe Premiere Pro CC 2015

- 8) ダウンロードした“VLog_to_V709_forV35_ver100” フォルダの .cubeファイルを選択。
- 9) [開く]をクリックします。



V-Log to V-709 3D LUTファイルのDVX200 V-Log Lクリップ適用ガイド Adobe Premiere Pro CC 2015

10) ファイルをストアします。

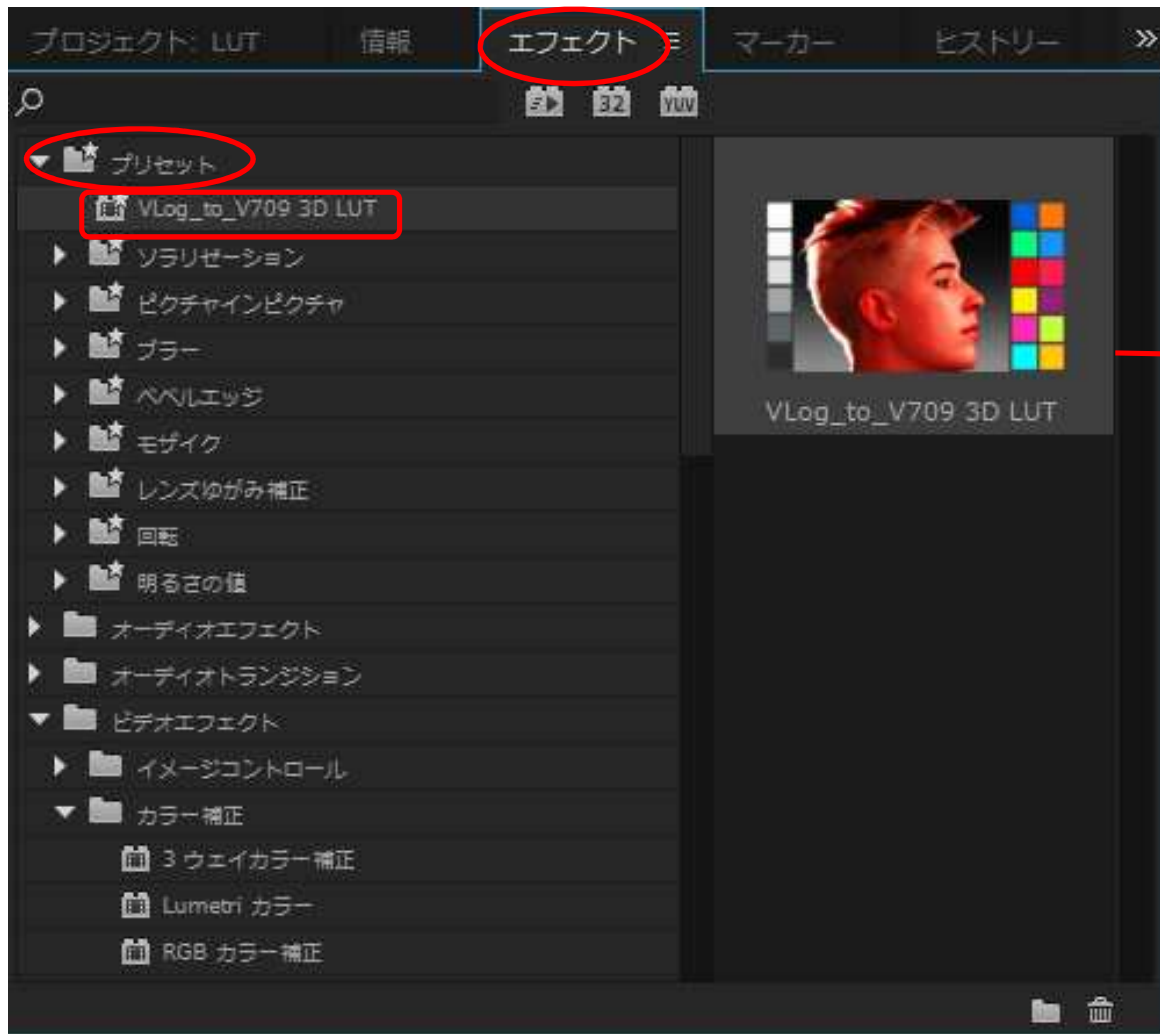


任意の名前を入力し、
OKをクリックします。

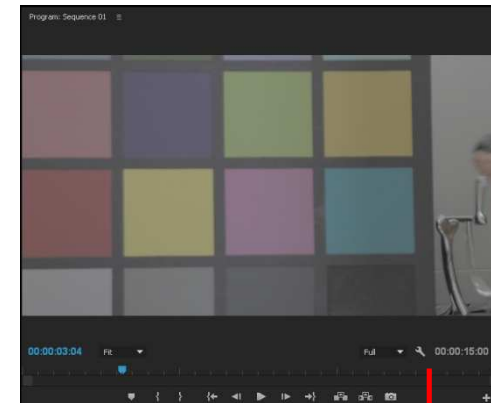


V-Log to V-709 3D LUTファイルのDVX200 V-Log Lクリップ適用ガイド Adobe Premiere Pro CC 2015

11) [エフェクト]の[プリセット]に登録されたアイコンを新たなシーケンス上のクリップへVLog_to_V709 3D LUTとして適用可能になります。



3D LUTの無い
オリジナルV-Log L記録クリップ



3D LUTが適用された
V-Log L記録クリップ

